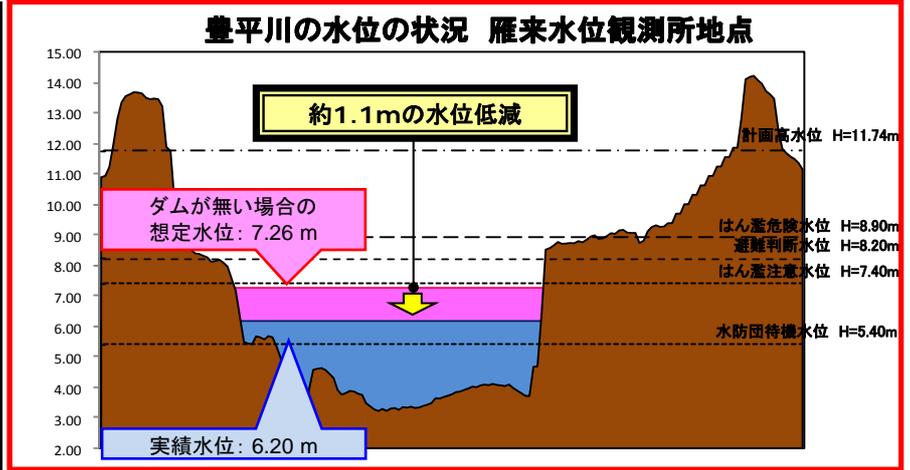
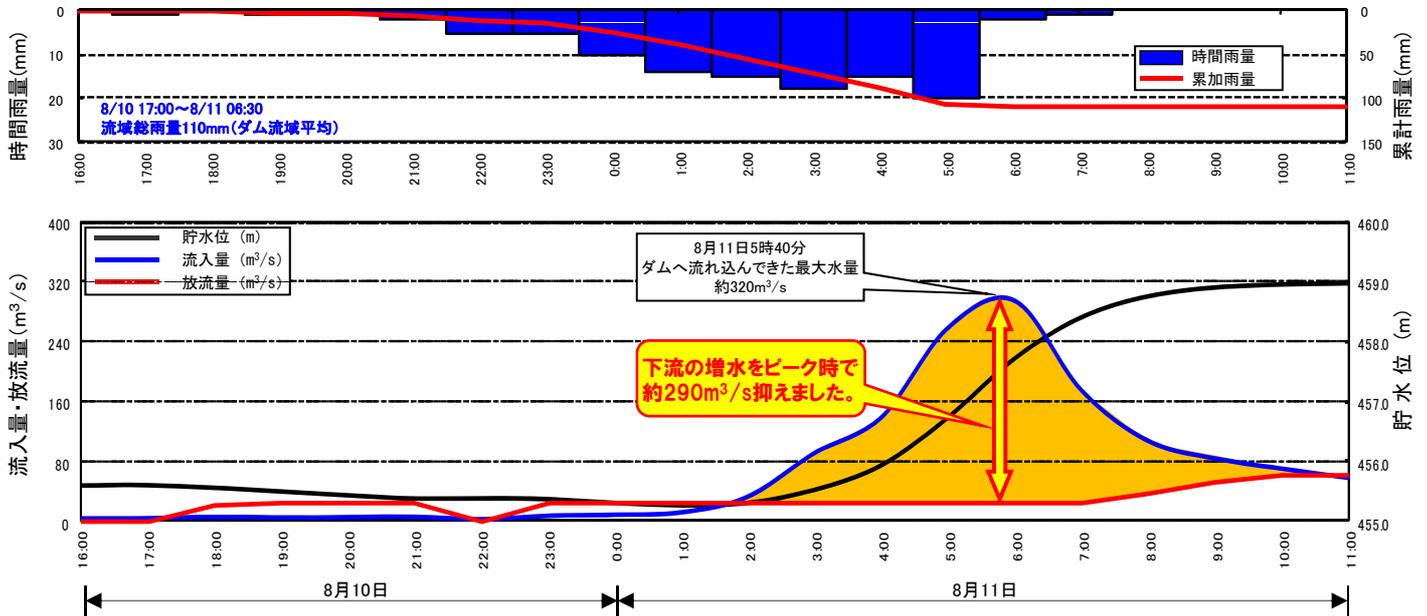


# ダム整備が効果を発揮① (北海道 豊平峡ダム) (国管理)

- 平成26年8月11日、台風11号に伴う停滞前線による降雨により、豊平峡ダムにおいては、洪水量を超える流入量を観測。
- 豊平峡ダムの洪水調節等によって下流河川の水位低減を図り、下流の札幌市(雁来水位観測所)では、約1.1mの水位を低減させる効果があったものと推測されます。



## 豊平峡ダムの防災操作



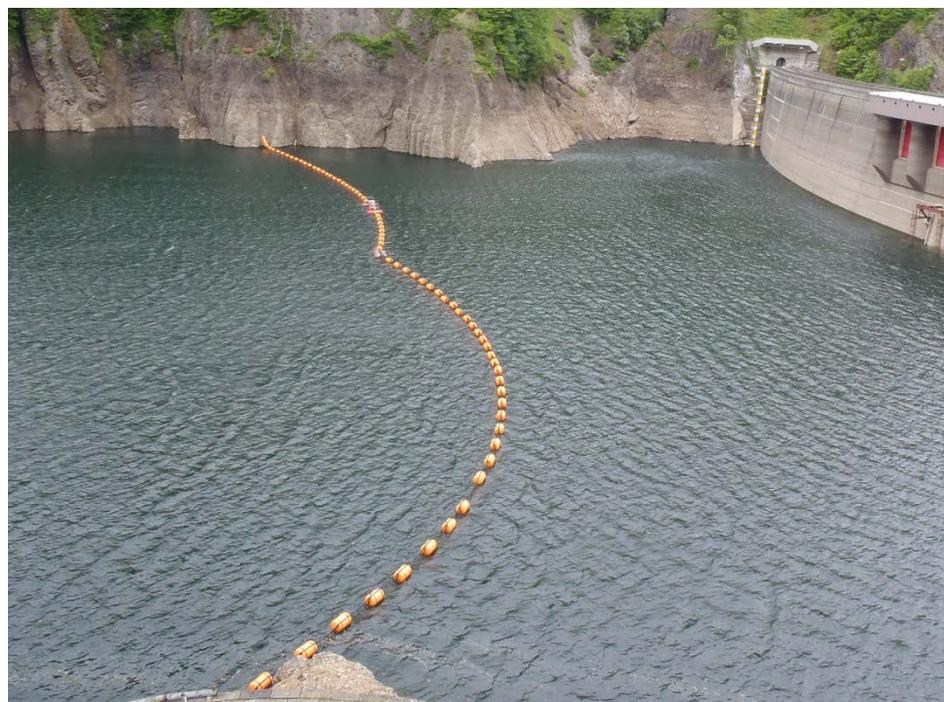
※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

## ダム整備が効果を発揮②

今回の出水において豊平峡ダムは大量の流木を捕捉し、下流の被害を軽減しました。



今回の出水による流木捕捉状況：平成26年8月13日撮影



流木がない状況時：平成26年8月1日撮影

### 【ダムによる流木補足の効果】

洪水時には、流木等がダムに大量に流れてきます。これらの流木等は橋に引っ掛かることで、橋を壊したり、洪水の流下を阻害することがあります。

ダムでは、これらの流木等を捕捉することで下流に流れる流木の量を減らし、これらの被害を軽減する副次的効果があります。